

令和7年度 八王子市立横山第二小学校学校経営方針（案）

校長 小林 錠

○日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法 ○学習指導要領

東京都教育委員会教育目標

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

の育成に向けた教育を推進する。

八王子市教育委員会教育目標

子供たちが、知性、感性、道徳心や体力を育み、人間性豊かに成長することを願い、

- ・「あふれる元気」健康な心身・活力
心身ともに健康で、生き生きとした人
- ・「かがやく心」豊かな知性と感性・個性
自ら学び考え、知性と感性を高めようとする人
- ・「仲間とともに」協調性・社会性
互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人
- ・「はばたけ未来へ」意欲・積極性
積極的に自分を高め、社会の向上に貢献しようとする人

の育成に向けた教育を推進する。

【学校教育目標】

人権尊重の精神を基調として、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目標とする。

- よく考える子 ◎ 思いやりのある子 ○ 体をきたえる子

【目指す児童像】

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 体をきたえる子

【目指す学校像】

「今日の学びに喜びを感じ、明日に期待を抱く学校」

- 子供たちが、今日の学びに喜びを感じ、明日に期待を抱く学校
- 教職員が、生き生きと仕事に取り組み、協働し高め合う学校
- 保護者・地域と相互に連携しながら、心豊かな子供たちを育てる学校

【目指す教師像】

- 児童一人一人のよさを最大限に引き出し、伸ばす教師
- 自ら専門性を高め、授業力向上に努める教師
- 保護者・地域と積極的に連携し、信頼される教師

学校教育目標達成のための主要な基本方針

【基本方針1】 確かな学力の育成

- (1) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実、主体的・対話的で深い学びの実現による3つの資質・能力の育成
- (2) 教育課程の適正な実施と全ての教科における授業力の向上
- (3) 習熟度別指導等による指導形態や指導体制の工夫、読書活動の推進等を通じた基礎基本的な学力の確実な定着

【基本方針2】 豊かな心の育成

- (1) 教育活動全体を通じた道徳教育の充実と年間指導計画に基づいた意図的・計画的な道徳科授業の充実
- (2) 児童の主体性、思いやりの心を育む特別活動の充実
- (3) いじめにおける組織的な未然防止・早期発見・早期対応の徹底
- (4) 不登校における関係諸機関との連携と個々の実態に応じた多様で適切な支援の充実
- (5) 一人ひとりの教育的ニーズに的確に応える特別支援教育の充実

【基本方針3】 健やかな体の育成

- (1) 年間指導計画に位置付けたキャッチボールウィークや持久走旬間等を通じた児童の体力向上と運動の日常化
- (2) 健康で安全に生活する資質・能力を育むための心身の健康の保持増進、安全や食に関する指導及び取組の推進

【基本方針4】 小中一貫教育の推進、保護者・地域との連携、職場環境の整備

- (1) 横山中学校グループにおける9年間で育てたい児童・生徒像の共有と共通目標を実現するための取組の推進
- (2) 学校運営協議会を要とした地域との連携、学校教育の充実を図るための開かれた学校づくりの推進
- (3) 教員の働き方改革の推進と充実した職場環境の整備

令和7年度 八王子市立横山第二小学校 学校経営計画

学校教育目標

〇よく考える子

〇思いやりのある子

〇体をきたえる子

【目指す学校像】

「今日の学びに喜びを感じ、明日に期待を抱く学校」
〇子供たちが、今日の学びに喜びを感じ、明日に期待を抱く学校
〇教職員が、生き生きと仕事に取り組み、協働し高め合う学校
〇保護者・地域と相互に連携しながら、心豊かな子供たちを育てる学校

【目指す児童像】

〇よく考える子 〇思いやりのある子 〇体をきたえる子

【目指す教師像】

〇児童一人一人のよさを最大限に引き出し、伸ばす教師 〇自ら専門性を高め、授業力向上に努める教師 〇保護者・地域と積極的に連携し、信頼される教師

基本方針・重点目標	中期的目標と方策	今年度の取り組み目標と方策(教育活動の目標と方策及び重点目標と方策)	評価方法	主なアンケート項目に関する評価基準	評定
確かな学力の育成	・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実、主体的・対話的で深い学びの実現による3つの資質・能力の育成	・各教科特有の見方・考え方を働かせる中で、児童が自ら問題や課題を見付け、課題に対しての考えや意見を持ち寄り、より適切な解決方法を考えていく題解決学習を意図的・計画的に設定する。 ・学習用端末をはじめとしたICT機器を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、各教科等の指導における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。 ・補習教室や家庭学習等で、個々の課題に応じたドリル型学習コンテンツを活用した学習を進める。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・各種学力調査 ・教員による自己評価	【学習指導】【適正な評価】【授業評価】肯定的な回答が90％以上	A
				【学習指導】【適正な評価】【授業評価】肯定的な回答が80％以上	B
				【学習指導】【適正な評価】【授業評価】肯定的な回答が60％以上	C
				【学習指導】【適正な評価】【授業評価】肯定的な回答が60％未満	D
	・教育課程の適正な実施と全ての教科における授業力の向上	・年間指導計画に基づいた授業を確実に実践する。 ・これまでの校内研究で取り組んできた道徳科及び特別活動の実践を生かすと同時に、今年度の校内研究の研究主題「学びの楽しさを感じながら、自分の思いを豊かに表現する児童の育成」の達成を意識した取組を日常の授業の中で行い、研究授業や相互授業観察等を通して授業力向上に努める。 ・授業観察や研究授業、OJT研修等を通して年間を通して授業改善に努める。	・週ごとの指導計画 ・授業時数報告 ・授業観察、研究授業、研修実施率 ・学校評価アンケート ・教員による自己評価	【授業評価】【学習指導】【適正な評価】肯定的な回答が90％以上	A
				【授業評価】【学習指導】【適正な評価】肯定的な回答が80％以上	B
				【授業評価】【学習指導】【適正な評価】肯定的な回答が60％以上	C
				【授業評価】【学習指導】【適正な評価】肯定的な回答が60％未満	D
	・指導形態や指導体制の工夫、習熟度別指導や補習教室指導の充実を通した基礎基本の確実な定着	・専門性の高い教科指導、多面的な児童理解の促進等を実現するため、一部教科担任制を実施する。 ・算数科での習熟度別指導を低学年から実施する。 ・各種学力調査の分析を授業実践に生かす。 ・1年生から3年生までは全児童、4年生から6年生までは実態に応じた人数による補習教室を実施する。 ・読書活動をより一層推進する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・各種学力調査 ・習熟度別指導実施率 ・教員による自己評価	【適正な評価】【学習指導】【学級経営】肯定的な回答が90％以上	A
				【適正な評価】【学習指導】【学級経営】肯定的な回答が80％以上	B
				【適正な評価】【学習指導】【学級経営】肯定的な回答が60％以上	C
				【適正な評価】【学習指導】【学級経営】肯定的な回答が60％未満	D
<重点目標> 豊かな心の育成	・教育活動全体を通した道徳教育の充実と年間指導計画に基づいた意図的・計画的な道徳科授業の充実 ・児童の主体性、思いやりの心を育む特別活動の充実	・道徳教育全体計画及び別葉を基にした教育活動全体を通した道徳教育を計画的に実施し、重点的に指導する内容項目を「生命の尊さ」とした年間指導計画に基づいた道徳科授業の充実を図る。 ・自己肯定感を高め自己有用感を感じることができるよう児童の主体的な話し合いを促す学級活動を行う。 ・縦割り班活動等の異年齢集団による活動の取組を推進する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・道徳授業、特別活動授業実施率 ・教員による自己評価	【人権教育】【生活指導】肯定的な回答が90％以上	A
				【人権教育】【生活指導】肯定的な回答が80％以上	B
				【人権教育】【生活指導】肯定的な回答が60％以上	C
				【人権教育】【生活指導】肯定的な回答が60％未満	D
	・いじめにおける組織的な未然防止・早期発見・早期対応の徹底 ・不登校における関係諸機関との連携と個々の実態に応じた多様で適切な支援の充実	・学校いじめ防止基本方針に則り、週1回の「いじめ対策委員会」の開催、ふれあい月間における「いじめアンケート」と「校長講話」の実施、年3回のいじめ防止研修会を実施する。 ・校内委員会の定期開催、個票システムを活用した情報共有、登校支援コーディネーターを中心とした関係諸機関との連携強化等により不登校傾向の児童に対して多様で適切な支援を組織的に行う。 ・子供見守りシートを基に保護者との連携を強化する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・委員会、研修会等実施率 ・教員による自己評価	【いじめ防止対応】【生活指導】肯定的な回答が90％以上	A
				【いじめ防止対応】【生活指導】肯定的な回答が80％以上	B
				【いじめ防止対応】【生活指導】肯定的な回答が60％以上	C
				【いじめ防止対応】【生活指導】肯定的な回答が60％未満	D
	・一人ひとりの教育的ニーズに的確に応える特別支援教育の充実	・特別支援コーディネーター、巡回指導員、特別支援教室専門員との連携深め、適切に「学校生活支援シート」「個別指導計画」を作成し、活用する。 ・ユニバーサルデザインの視点から見た教室環境づくりや授業づくりを実践する。 ・特別支援教育の理解を深めるための校内研修を実施する。 ・相互に人格と個性を尊重し合うことのできる心情や態度を育てる副籍児童との交流を実施する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・校内研修実施率 ・教員による自己評価	【特別支援教育】【環境整備】肯定的な回答が90％以上	A
				【特別支援教育】【環境整備】肯定的な回答が80％以上	B
				【特別支援教育】【環境整備】肯定的な回答が60％以上	C
				【特別支援教育】【環境整備】肯定的な回答が60％未満	D
健やかな体の育成	・学校全体としての組織的な児童の体力向上、健康維持増進の取組の推進	・年間指導計画に位置付けたキャッチボールウィークや持久走旬間、縄跳び旬間や横二小カップ等の児童の体力向上と運動の日常化を目指した取組を学校全体で計画的に実施する。 ・福祉体験等を通して障害者理解を推進し、共生社会の実現を目指した取組を行う。 ・健康で安全に生活する資質・能力を育むための心身の健康の保持増進、安全や食に関する指導や取組を推進する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・体力テスト ・教員による自己評価	【特色ある学校づくり】【経営方針】肯定的な回答が90％以上	A
				【特色ある学校づくり】【経営方針】肯定的な回答が80％以上	B
				【特色ある学校づくり】【経営方針】肯定的な回答が60％以上	C
				【特色ある学校づくり】【経営方針】肯定的な回答が60％未満	D
小中一貫教育の推進	・義務教育9年間を見通した横山中学校グループ(横山中、散田小、横二小)における小中一貫教育の推進	・横山中グループにおいて9年間で育てたい児童・生徒像を「自分の命、他者の命、地域の学び舎を大切にする児童・生徒の育成」として、目標を実現するための取組を推進する。 ・児童・生徒がよりよい人間関係を築く契機とする3校合同のたてわり班によるあいさつ運動やクリーン作戦、レクリエーション等の活動を実施する。 ・小中共通の「学習・生活スタンダード」の児童・生徒・保護者への周知を強化し、実践する。 ・一部教科担任制を実施する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・小中連携行事実施率 ・教員による自己評価	【小中一貫教育】【特色ある学校づくり】肯定的な回答が90％以上	A
				【小中一貫教育】【特色ある学校づくり】肯定的な回答が80％以上	B
				【小中一貫教育】【特色ある学校づくり】肯定的な回答が60％以上	C
				【小中一貫教育】【特色ある学校づくり】肯定的な回答が60％未満	D
保護者・地域との連携	・学校運営協議会を要とした地域・保護者との連携の推進 ・学校教育の充実を図るための開かれた学校づくりの推進	・学校運営協議会を年8回確実に開催し、横山中グループによる3校の学校運営協議会合同開催を実施する。 ・地域運営学校としての取組や学校の教育活動を学校ホームページ等を活用して積極的に公開する。 ・学校公開設定日を増やす。 ・旧PTA役員等とともに、保護者と学校の新しい協力体制を検討する。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・協議会開催実施率 ・教員による自己評価	【地域推進】【情報提供】肯定的な回答が90％以上	A
				【地域推進】【情報提供】肯定的な回答が80％以上	B
				【地域推進】【情報提供】肯定的な回答が60％以上	C
				【地域推進】【情報提供】肯定的な回答が60％未満	D
職場環境の充実	・教員の働き方改革の推進と充実した職場環境の整備	・在校時間の適切な把握と働き方の見直しに向けた教職員の意識改革を推進する。 ・教職員の業務を精選、軽減し、教員が本来の専門性を発揮できる環境整備を推進する。 ・職場環境の整備、教職員の働き方改革を推進していくことを更に発信し、保護者や地域の方々のより一層の理解促進を図る。	・保護者アンケート ・地域アンケート ・児童アンケート ・教員の在校時間調査 ・教員による自己評価	【経営方針】肯定的な回答が90％以上	A
				【経営方針】肯定的な回答が80％以上	B
				【経営方針】肯定的な回答が60％以上	C
				【経営方針】肯定的な回答が60％未満	D